

# 平成 24 年度事業報告

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

## I 世界に開かれた県民意識の向上の推進

### 【目標】

県民が、世界の人々と対等で良好な関係が築けるよう意識の向上を推進する。特に、国際社会に貢献し世界をリードする幅広い視野や国際感覚を持つ次世代を育成するため、様々な事業を展開するとともに、行政や民間団体等と連携・協力していく。

### 【目標指数】

項目	平成 24 年度 年間目標	平成 24 年度 年間実績(達成率)
当協会が企画する 国際理解講座数	36	61 (169%)

### 【事業実績】

#### 1 多様な交流や国際理解の推進

##### (1) 国際理解出張講座

下記のとおり当協会役職員等が講師となり、様々なテーマの講座を実施した。

- 実施回数：61 回（前年度比 210%）
  - A 留学生とトモダチ(4 回)
  - B 世界がもし 100 人の村だったら(11 回)
  - C 国際人って？～カナダの多文化社会から～(13 回)
  - D 世界とつながる福島(2 回)
  - E これってアリ？～常識と非常識～(15 回)
  - F マグロ獲り(3 回)
  - G 写真で学ぼう、世界の食卓(10 回)
  - H 写真で学ぼう、世界の家族(3 回)

○ 参加者数：3,140 名（前年度比 197%）

○ 内訳

No	月 日	場 所	対 象	人 数	講座 名	講師名 (敬称略)
1	4月24日	福島大学	大学生	8	C	国際交流員 ケビン・シャ

2	4月25日	福島大学	大学生	80	H	主任主査 幕田順子
3	5月9日	須賀川桐陽高校	高校教員	30	E	グローバル教育 研究会ふくしま 日下部喜美子
4	5月18日	あさか開成高校	高校生	200	C	国際交流員 ケビン・シャ
5	6月7日	福島市立野田小学校	小学生	129	C	国際交流員 ケビン・シャ
6	6月16日	福島市杉妻公民館	一般	15	C	国際交流員 ケビン・シャ
7	6月19日	福島大学	大学生	26	E	主任主査 幕田順子
8	6月20日	伊達市立伊達小学校	小学生	89	E	理事 布田節子
9	6月20日	福島市立岡山小学校	小学生	36	A	国際交流員 ケビン・シャ、留 学生4名
10	6月22日	郡山ビューホテル	高校教員	25	D	専務理事 渡辺幸吉
11	7月7日	いわき市泉公民館	小学生	20	F	理事 布田節子
12	7月11日	本宮市立本宮まゆみ小学校	小学生	61	G	グローバル教育 研究会ふくしま 日下部喜美子
13	7月17日	本宮市立岩根小学校	小学生	42	B	理事 布田節子
14	7月18日	本宮市立糠沢小学校	小学生	40	E	グローバル教育 研究会ふくしま 日下部喜美子
15	7月25日	福島市清水学習センター	一般	42	G	グローバル教育 研究会ふくしま 日下部喜美子
16	8月1日	福島市信夫学習センター	一般	25	C	国際交流員 ケビン・シャ
17	8月2日	福島県青少年会館	高校生	40	E	理事 布田節子
18	9月5日	桑折町公民館	一般	60	E	グローバル教育 研究会ふくしま 日下部喜美子

19	9月7日	田村市立船引南中学校	中学生	48	E	主任主査 幕田順子
20	9月7日	田村市立船引南中学校	中学生	48	B	理事 布田節子
21	9月25日	本宮市立和田小学校	小学生	40	B	理事 布田節子
22	9月26日	須賀川市大東公民館	一般	35	B	理事 布田節子
23	9月28日	本宮市立本宮第一中学校	中学生	138	C	国際交流員 ケビン・シャ
24	10月10日	福島市立月輪小学校	小学生	29	E	グローバル教育研 究会ふくしま 日下部喜美子
25	10月16日	福島県立安積黎明高校	高校生等	50	E	理事 布田節子
26	10月24日	福島市立月輪小学校	小学生	18	G	主任主査 幕田順子
27	10月25日	福島市立月輪小学校	小学生	18	F	理事 布田節子
28	10月25日	本宮市立白岩小学校	小学生	36	H	主任主査 幕田順子
29	10月30日	福島市アクティブシニアセン ター	一般	100	B	理事 布田節子
30	11月5日	喜多方市立会北中学校	中学生	21	F	理事 布田節子
31	11月7日	福島市杉妻学習センター	一般	20	E	グローバル教育研 究会ふくしま 日下部喜美子
32	11月8日	本宮市立本宮小学校	小学生	63	B	理事 布田節子
33	11月15日	田村市立船引小学校	小学生	126	G	理事 布田節子
34	11月15日	田村市立船引小学校	小学生	126	G	理事 布田節子
35	11月17日	郡山市大槻東公民館	小学生	39	A	国際交流員 ケ ビン・シャ、留学生 3名
36	11月21日	郡山市小山田公民館	一般	30	D	専務理事 渡辺幸吉

37	11月22日	本宮市立五百川小学校	小学生	56	G	理事 布田節子
38	11月27日	田村市立芦沢小学校	小学生	30	B	理事 布田節子
39	12月6日	福島市吉井田学習センター	一般	40	B	理事 布田節子
40	12月12日	田村市立船引小学校	小学生	33	E	グローバル教育研 究会ふくしま 日下部喜美子
41	12月12日	福島市立吉井田小学校	小学生	76	A	国際交流員 ケ ビン・シヤ、留学生 4名
42	12月12日	田村市立船引小学校	小学生	33	E	グローバル教育研 究会ふくしま 日下部喜美子
43	12月13日	福島市三河台学習センター	一般	31	B	理事 布田節子
44	12月15日	福島市北信学習センター	小学生	20	E	理事 布田節子
45	12月19日	本宮市立白沢中学校	中学生	79	A	国際交流員 ケ ビン・シヤ、留学 生3名
46	12月19日	田村市立船引小学校	小学生	33	E	グローバル教育研 究会ふくしま 日下部喜美子
47	12月19日	田村市立船引小学校	小学生	34	E	グローバル教育研 究会ふくしま 日下部喜美子
48	1月17日	田村市立大越中学校	中学生	56	B	理事 布田節子
49	1月25日	白河市立白河第一小学校	小学生	26	G	主任主査 幕田順子
50	1月25日	白河市立関辺小学校	小学生	29	G	主任主査 幕田順子
51	1月29日	喜多方市立山都小学校	小学生	19	C	国際交流員 ケビン・シヤ
52	1月31日	白河市立白河第一小学校	小学生	49	G	主任主査 幕田順子
53	1月31日	白河市立信夫第一小学校	小学生	47	G	主任主査 幕田順子
54	2月1日	福島市西学習センター	一般	80	C	国際交流員 ケビン・シヤ

55	2月7日	田村市立大越小学校	小学生	50	H	主任主査 幕田順子
56	2月15日	白河市立みさか小学校	小学生	72	C	国際交流員 ケビン・シャ
57	2月20日	白河市立関辺小学校	小学生	45	C	国際交流員 ケビン・シャ
58	2月22日	白河市白河第四小学校	小学生	101	C	国際交流員 ケビン・シャ
59	2月22日	白河市立五箇小学校	小学生	40	C	国際交流員 ケビン・シャ
60	2月22日	福島県立湯本高校	高校生	80	B	理事 布田節子
61	3月14日	二本松市立新殿小学校	小学生	28	C	国際交流員 ケビン・シャ

## (2) ふくしまグローバルセミナー2012

- 主 催：福島県国際理解教育ネットワーク（福島県、福島県教育委員会、JICA 二本松、当協会）
- 日 時：平成 24 年 9 月 29 日（土）10:00～30 日（日）10:45
- 場 所：JICA 二本松
- 参加者：高校生以上の県民等 145 名（うち両日参加者 72 名）
- 内 容：基調講演「国際協力における民間企業の役割と JICA の取り組み」（講師：JICA 民間連携室次長 柏谷亮 氏）、昼食交流会、セッション「フェアトレード～そのイロハ～」他（計 10 講座）、団体活動紹介ブース「ルワンダの教育を考える会」他（計 8 ブース）、自主セッション「タイ・スタディツアー報告」他（計 11 セッション）

## (3) ケビン's ワールドカフェ

毎回留学生や英語指導助手等の外国出身ゲスト 4～5 名を迎え、ゲームなどを取り入れながらテーマに沿った県民との交流会を 7 回実施した。

回	月日	場所	内容	参加者数
1	5月12日(土) 13:30～15:00	福島市アクティブシニアセンター	外国人って何だろう？	26
2	6月2日(土) 13:30～15:00	同上	生活習慣の相違&祝日の祝い方	25
3	6月30日(土) 10:30～15:00	同上	カナダ・デイ イベント	16

4	9月1日(土) 13:30~15:00	同上	Mini オリンピック大会	15
5	10月6日(土) 13:30~15:00	当協会	ハロウィーン	23
6	11月10日(土) 10:30~15:00	福島テルサ	エンターテイメントショー	11
7	12月1日(土) 10:30~15:00	福島市アクティブシニアセンター	クリスマスパーティ	23

(のべ参加者数 139名)

#### (4)留学生の国際交流活動の推進

当協会主催事業等様々な機会を捉えて、留学生と地域住民との交流の場を提供した。

回	事業名	内容	留学生参加者数
1	ケビン's ワールドカフェ	外国人ゲスト	26
2	ふくしま多文化共生サポーター	通訳	4
3	結・ゆい・フェスタ	当協会ブースの運営	2
4	国際理解出張講座「留学生とトモダチ」	外国人ゲスト	14
5	国際交流フェスティバル2012	当協会ブースの運営	2

(のべ留学生参加者数 48名)

## 2 グローバル社会で活躍する次世代の人材育成

### (1)ふくしまユースグローバルカレッジ2012

概ね39歳以下の県内大学生及び社会人を対象に連続5回の講座を実施した。

なお、1年間の成果として、活動等報告会(P23)において、3チームに分かれてアクションプランを発表した。

回	月日	場所	内容	講師	参加者数
1	6月16日(土) 10:00~17日(日) 12:00(宿泊)	JICA 二本松	世界規模の課題	布田節子さん (ふくしま青年海外協力隊の会) 坂中澄子さん (郡山市立行健小学校) 日下部喜美子 (グローバル教育研究会ふくしま)	26
2	7月21日(土) 9:30~16:30	当協会	異文化理解	1回目に同じ	13
3	8月25日(土) 9:30~16:30	当協会	国際協力	西あいさん (NPO 法人開発教育協会事務局次長)	7
4	9月29(土)10:00~ 30(日)16:00 (宿泊)	JICA 二本松	ふくしまグローバルセミナー 2012への参加	1回目に同じ	11
5	10月20日(土) 9:30~16:30	当協会	メディアリテラシーとアクションプラン	1回目に同じ	7

(のべ参加者数 64 名)

## (2) 次世代の海外研修への助成

39歳以下の県内大学生及び社会人がNGO等または個人で企画する海外研修事業に参加する際、その研修経費の一部を助成する事業を実施したところ、12件の応募があり下記の通り6人に助成した。

なお、その研修成果をふくしまグローバルセミナー2012(P5)の自主セッション、または活動等報告会(P23)において発表した。

No	氏名	所属団体	研修名(国名)	交付額(千円)
1	菅野隼人	福島日中文化交流会	中国語・中国文化短期研修プログラム(中国)	60
2	轡田倉満	特定非営利活動法人アール	メディアーションビエンナーレにおけるアートプロジェクト研修及び福島の現状報告(ポーランド)	100
3	高城菜奈子	福島大学	スリランカ ジャフナ スタディツアー~復興に取り組む漁村の人々と触れあう旅~(スリランカ)	60

4	吉田恵	船と翼の会ふくしま	タイ交流プログラム2012スタディツアー(タイ)	100
5	伊藤一輝	福島大学佐野ゼミ	福島大学経済経営学類・海外フィールドワーク実習「東日本大震災と洪水からの復興をタイ人学生と考える」(タイ)	60
6	佐々木望	WESCA	フィリピン セブ学習支援プロジェクト (フィリピン)	60

(合計 440 千円)

## Ⅱ 外国出身県民とともに創る活力ある地域づくりの推進

### 【目標】

外国出身県民が、地域住民として等しく行政サービスが受けられ、地域づくりのパートナーとして活躍できるよう環境の整備を推進する。

### 【目標指数】

項目	平成 24 年度 年間目標	平成 24 年度 年間実績(達成率)
外国出身のふくしま文化共生サポーター活動人数	48	64(133%)

### 【事業実績】

#### 1 安全・安心な地域づくりの推進

##### (1) 多言語による行政サービスの提供

多言語コーディネーター1名と通訳員3名を配置し、中国語と英語は随時、韓国語、タガログ語、ポルトガル語については、毎週水曜日 13:00～17:00(第4・第5水曜日は予約制)に、行政サービス受給や在留資格など外国出身県民に関わる各種問い合わせに対応した。

- 相談件数 416 件 (前年度比 112%)
- トリオフォン利用件数 9 件 (前年度比 82%)



○ 主な相談内容と出身国

内容 出身国	生活 全般	通訳 翻訳	家族	医療	在留 資格	教育	その他	合計
中国	54	3	30	44	40	19	33	223
日本	11	25	7	2	5	15	57	122
フィリピン	4	1	6		1	1	2	15
アメリカ	7	4	1		3		2	17
その他	11	2			3	2	21	39
合計	87	35	44	46	52	37	115	416

(2) 多言語による相談

【外国語による地震情報センター】

震災後、福島県国際課と協力して立ち上げた「外国語による地震情報センター」において、継続して福島県の「東日本大震災関連情報」の一部を英語と中国語に翻訳し、県HPにアップし情報提供するとともに、通常の「多言語による相談」業務内で電話やメール等での相談に対応した。

- 相談件数：100件(前年度比42%)
- 相談言語：日本語(55)、中国語(34)、英語(9)、ポルトガル語(1)、タガログ語(1)
- 主な相談内容と相談者の出身国

内容 出身国	補償 等経済的 支援	避難	放射 線	在留 資格	子ども の教育	県内 の状況	仕事	ボラン ティア	その他	合計
中国	14	6	4	3	1	2	1		4	35
アメリカ	1							2	1	4
カナダ				1				1	2	4
ブラジル	1									1
フィリピン	1									1
韓国朝鮮						1			3	4
不明	2								2	4
日本			1			1		2	43	47
合計	19	6	5	4	1	4	1	5	55	100

(3)帰国・外国出身児童生徒へのサポート

【学校へのサポーターの長期派遣】

来日して間もない帰国・外国出身児童生徒に対して、母語のわかる、または日本語指導ができるサポーターを紹介または派遣して、学校生活への早期適応を図った。

- 件数 7件（前年度比 100%）
- 人数 7名（前年度比 100%）
- 内訳

No	期間（のべ時間）	場所	内容	依頼者	サポーター 人数(うち 外国出身者)
1	5月10日～9月27日(48時間)	福島市立下川崎小学校	中国帰国児童1名への日本語指導および教科通訳	福島市国際交流協会	1(1)
2	5月7日～7月19日(42時間)	福島市立福島第一中学校	中国出身生徒1名への日本語指導	福島市国際交流協会	1(1)
3	5月29日～11月12日(48時間)	福島市立松川小学校	中国帰国児童1名への日本語指導および教科通訳	福島市国際交流協会	1(1)
4	8月27日～12月20日(48時間)	本宮市立糠沢小学校	中国出身児童1名への日本語指導および教科通訳	本宮市教育委員会	1(1)
5	9月18日～12月5日(24時間)	福島市立月輪小学校	中国出身児童1名への日本語指導	福島市国際交流協会	1(0)
6	11月19日～2月1日(50時間)	会津坂下町立金上小学校	中国出身児童1名への日本語指導及び教科通訳	会津坂下町教育委員会	1(1)
7	11月27日～3月6日(50時間)	二本松市立杉田小学校	中国出身児童1名への日本語指導及び教科通訳	二本松市教育委員会	1(0)

(うち外国出身者5名)

【外国出身生徒に対する県立高等学校巡回相談会】

県立高等学校から要望があった学校に出向いて、外国出身生徒からの相談に応じた。

- 実施日と学校名：7月6日(金) 光南高校  
7月18日(水) 会津学鳳高校  
7月24日(火) 福島南高校
- 相談者：中国出身生徒3名、フィリピン出身生徒1名
- 内容：進路や学校生活等

### 【外国出身子どもへの支援活動団体への支援】

ふくしま子どもの日本語ネットワーク主催の「外国にルーツを持つ子どもたちのための土曜広場」の活動において、会場使用料の減免等のサポートを行った。また、11月24日に同団体が主催した「外国にルーツを持つ生徒のための高校受験説明会」において、広報等のサポートを行った。

#### (4) 防災訓練等への参加促進

9月第2土曜日の「世界救急法デー」にちなんで日本赤十字社福島県支部と共催で、外国出身県民も参加しやすいよう、通訳付きの救急法講習会を実施した。

- 日 時：平成24年9月8日（土）13：30～16：00
- 会 場：郡山市総合福祉センター
- 参加者：36名（うち外国出身者14名）
- 内 容：心肺蘇生法、AEDの使い方、温タオルの作り方など

#### (5) 多言語による生活情報の提供

- 発行月：毎月1回
- 言 語：中国語版として「福島生活」、英語版として「Fukushima Life」
- 内 容：イベントレポート、生活情報、外国出身者からの投稿記事などの最新情報をWEBで発信した。

## 2 活力ある地域づくりに参加できる環境整備の推進

---

#### (1) ふくしま多文化共生サポーターの活動促進

新しいサポーター制度に基づき登録者を再募集した。

また、外部団体からの依頼内容に応じて適切なサポーターを紹介するとともに、当協会主催事業でも積極的にサポーター活動を取り入れるなど、その活動の促進を図った。

#### 【登録者数】

- 人数：92名  
(うち外国出身者41名 内訳：中国(19)、韓国朝鮮(11)、フィリピン(3)、タイ(2)、インドネシア・ブラジル・トンガ・アルゼンチン・エジプト・モンゴル(各1))

○内訳（複数登録あり）

活動分野 居住地 (人数)	通訳・翻訳					国際理解	合計
	英語	中国語	韓国語	タガログ語	ポルトガル語、スペイン語、タイ語、インドネシア語、ロシア語、フランス語、トンガ語他		
県北(50)	16	13	9	2	10	29	79
県中(29)	13	10	7		3	18	51
県南(4)	2	2		1		3	8
会津(6)	3	3	1		1	2	10
いわき(2)	3				2	1	6
県外(1)	1						1
合計	38	28	17	3	16	53	155

【コーディネート総数】

- 件数：45 件（前年度比 110%）
- 人数：93 名（前年度比 60%）

【内訳】

①外国出身児童生徒に対する支援（前述）

- 件数：7 件（前年度比 100%）
- 人数：7 名（前年度比 100%）

②公的団体等からの依頼

- 件数：35 件（前年度比 135%）
- 人数：77 名（前年度比 164%）
- 内訳

No	実施月日	場所	内容	依頼者	サポーター数 (うち外国出身者)
1	4月12日	福島市立飯坂小学校	年4回の国際理解授業講師(エジプト紹介)	福島市立飯坂小学校	4(4)
2	4月27日	会津児童相談所	裁判書類の翻訳(タガログ語)	会津児童相談所	1(1)

3	5月8日	磐梯熱海温泉ホテル華の湯	中国政府航空当局及び中国航空会社招へいにかかる歓迎レセプションでの通訳(中国語)	福島県空港交流課	4(3)
4	5月10日	伊達市役所	総会における講演会の講師(エジプト紹介)	伊達市国際交流協会	1(1)
5	5月19日	会津若松市内各観光地	シンガポールのマスコミ関係者取材での通訳(英語)	福島県観光交流局	1(0)
6	5月27日	福島市飯野学習センター	総会における講演会の講師(エジプト紹介)	飯野町国際交流ネットワーク	1(1)
7	6月6日	当協会	人名の読み方の指導(韓国語)	福島市国際交流協会	1(1)
8	6月10～16日	福島大学	被災地視察ツアーにおける海外参加者への通訳(英語)	学力の力で世界とつながろうプロジェクト	1(0)
9	7月9日	福島県立大笹生養護学校	地球体験キャラバンでの外国人ゲスト(フィリピンとブラジル紹介)	青年海外協力隊の会ふくしま	2(2)
10	7月18日	二本松市岳温泉榎平ホテル	韓日観光交流の夕べにおける通訳(韓国語)	福島県観光交流局	10(7)
11	7月31日	福島運転免許センター	免許の切り替えの手続きに関わる通訳(英語)	二本松市教育委員会	1(0)
12	8月10日	当協会	タイ人母親との話し合いにおける通訳(タイ語)	会津児童相談所	1(1)
13	9月18日	当協会	裁判書類の翻訳(タイ語)	会津児童相談所	1(1)
14	9月19日	飯坂学習センター	高齢者向け講座での講師(インドネシア紹介)	飯坂学習センター	1(1)
15	9月24日	郡山市男女協働参画センター	料理交流会での講師(ブラジル紹介)	郡山市国際交流協会	1(1)
16	9月26日	平野ふれあい館	高齢者向け講座での講師(インドネシア紹介)	飯坂学習センター	1(1)
17	10月1日	辰巳屋ホテル	台湾教育旅行関係者訪問団歓迎レセプション通訳(中国語)	福島県観光物産交流協会	2(0)
18	10月2日	裏磐梯ロイヤルホテル	台湾教育旅行関係者訪問団歓迎レセプション通訳(中国語)	福島県観光物産交流協会	3(3)

19	10月6日 ～9日	県内各地	台湾雑誌社取材時通訳 (中国語)	福島県観光 物産交流協 会	1(0)
20	10月10日	福島市立蓬萊小 学校	国際理解講座講師 (フィリピン、ブラジ ル)	福島市立蓬 萊小学校	2(2)
21	10月19日	県中建設事務所	県営住宅居住者への通 訳(タガログ語)	県中建設事 務所	1(1)
22	10月27日	ホテルハマツ	地域伝統芸能大会通訳 (韓国語、中国語)	福島県文化 振興課	2(0)
23	10月31日	吉川屋	日台ITビジネスダイヤ ログ通訳(中国語)	福島県観光 交流課	3(2)
24	11月1日	吉川屋	日台ITビジネスダイヤ ログ通訳(中国語)	福島県観光 交流課	8(4)
25	11月2日	吉川屋	日台ITビジネスダイヤ ログ通訳(中国語)	福島県観光 交流課	4(3)
26	11月16日	中合	福島ユネスコ協会国際 会講座講師(タイ)	福島市ユネ スコ協会	1(1)
27	12月21日 ～23日	県文化センター	韓国観光公社社長来県 時通訳(韓国語)	県観光交流 課	6(5)
28	2月8日	福島ビューホテ ル	県人会サミットレセプ ション通訳(英語)	福島県国際 課	2(0)
29	2月14日	小野町	中学生海外研修報告文 翻訳(英語)	小野町国際 交流協会	1(0)
30	3月16日	福島市信陵学習 センター	国際理解講座講師 (インドネシア)	福島市信陵 学習センタ ー	1(1)

31	3月22日 ～3月24日	福島市音楽堂	声楽アンサンブルコンテスト全国大会通訳 (英語、タイ語)	福島県文化振興課	3(2)
32	3月23日 ～3月25日	福島県立福島高校	上海の高校生来訪時通訳 (中国語)	福島県立福島高校	1(0)
33	4月17日 ※紹介月は3月	伊達市役所	伊達市国際交流協会総会での講演(モンゴル)	伊達市国際交流協会	1(1)
34	6月16日 ※紹介月は3月	福島市杉妻学習センター	国際理解講座(エジプト)	福島ユネスコ協会	1(1)
35	9月18日 ※紹介月は3月	福島市清水学習センター分館	国際理解講座(アルゼンチン)	福島市清水学習センター分館	1(1)

(うち外国出身者 52 名)

③当協会主催事業での活用

○ 件数：3 件(前年度比 38%)

○ 人数：9 名(前年度比 9%)

○ 内訳

No	実施月日	場所	内容	サポーター数 (うち外国出身者)
1	9月4日	いわき市内	外国出身県民インタビューでの通訳(タガログ語)	1(1)
2	9月8日	郡山市総合福祉センター	世界救急法デーでの通訳(中国語、タガログ語)	7(5)
3	10月12日	郡山市	外国出身県民インタビューでの通訳(タガログ語)	1(1)

(うち外国出身者 7 名)

(2)外国出身県民キーパーソンアカデミー

外国出身県民がより地域で活躍するための5回の連続講座を実施した。

回	月日	場所	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(うち外国出身者)
1	9月1日(土) 13:00～16:00	当協会	地域で活躍している外国出身者の話	石田セシリア 後藤キャサリン 佐藤バシヤラット	13 (12)
2	9月15日(土) 13:00～16:00	当協会	知って得する行政サービス	赤石 克(福島市役所)	10 (6)
3	10月14日(日) 13:00～16:00	当協会	『NPO 法人ルワンダの教育を考える会』の活動を支えている日本人のお話し	佐藤俊子 (NPO 法人ルワンダの教育を考える会)	14 (12)
4	11月3日(土) 13:00～16:00	当協会	外国出身者の強みをいかした活動を学ぶ	城坂愛 (つばさ～日中ハーフ支援会) 佐久間ヒカル (田村市国際交流協会) ガラール・アハマド(エジプト日本友好会)	13 (11)
5	12月1日(土) 13:00～16:00	当協会	一期一会～祖先の国で生きる僕	当 間 ミ ゲ ル ( 光-KISHIN)	9(8)

(のべ参加者数 59 名 (うち外国出身者 49 名))

**【外国出身県民キーパーソンアカデミートライアル講座】**

- 日 時：平成 25 年 2 月 9 日 (土) 10 : 00～11 : 30
- 場 所：当協会
- 参加者：27 名 (うち一般参加者 15 名)
- 内 容：受講生による母国紹介講座、外国語講座、母国の料理紹介講座

**【修了者による市長等表敬訪問】**

- 日 時：平成 25 年 1 月～2 月
- 表敬先：福島市、二本松市、郡山市、田村市
- 訪問者：5 名



### Ⅲ 多様な関係団体と連携した国際交流活動の推進

#### 【目標】

県、市町村や市町村国際交流協会、日本語教室、国際交流・協力団体など多様な国際交流活動の関係団体との調整・連携を一層強化し、多様な国際交流活動が県内各地で展開できるよう環境を整備していく。

#### 【目標指数】

項目	平成 24 年度 年間目標	平成 24 年度 年間実績(達成率)
外国出身県民にかかわる ものも含めた相談件数	790	736(93%)
HP トップページ※ アクセス数	99,000	77,495(78%)

※HP 全体のアクセス数 7,642,713 (前年度比 176%)

#### 【事業実績】

#### 1 人材育成やネットワーク化の推進

##### (1) 日本語教室の活動支援

#### 【「母語（外国語）を活用した効果的な日本語の教え方講座」フォローアップ研修会】

- 日 時：平成 24 年 9 月 15 日（土） 9：30～12：00
- 場 所：当協会
- 講 師：外国人の子ども・サポートの会代表 田所希衣子さん、福島大学准教授  
中川祐治さん
- 参加者：12 名（うち外国出身者 3 名）
- 内 容：実践しての疑問点、参考教材の紹介等

#### 【日本語ボランティア研修会】

- 日 時：平成 25 年 2 月 24 日（日） 10：00～12：00
- 場 所：当協会
- 講 師：インターカルト日本語学校代表 加藤早苗さん
- 参加者：25 名
- 内 容：学習者のニーズに沿った教室ですぐ使える授業の工夫

**【日本語教室ネットワーク会議】**

- 日 時：平成 25 年 2 月 24 日（日） 13：00～15：50
- 場 所：当協会
- 参加者：15 教室（29 名）
- 内 容：意見交換会（先輩ボランティアと新人ボランティアの協働、目的別日本語、能力検定試験の指導法、外国の子どものサポート）他

**【日本語教室メールリングリスト等での情報発信】**

- 回 数：15 件（前年度比 34%）
- 内 容：新刊図書案内、イベント情報等

**【日本語教室未開設地域における新設に向けたサポート】**

外国人登録数が住民比で 1%を超える白河市や伊達市に対し、日本語教室開設に向けた情報やノウハウを提供した。

**(2) 市町村及び市町村国際交流協会との連携強化**

**【岩手県・宮城県・福島県三県合同会議 シンポジウム&被災地視察】**

シンポジウム

- 日 時：平成 24 年 7 月 5 日（木）13:00～17:00
- 場 所：ホテル法華クラブ仙台
- 参加者：全国の自治体国際化協会職員、自治体職員、その他地域の多文化共生の担い手等 約 80 名（うち福島県内参加者 13 名）
- 内 容：三県地域国際化協会からの報告、パネルディスカッション、分科会  
被災地視察

- 日 時：平成 24 年 7 月 6 日（金）8:30～16:00
- 場 所：南三陸町
- 参加者：上記に同じ 33 名
- 内 容：「南三陸町学びのプログラム」への参加、町内在住台湾出身女性からの話

**【中核的市国際交流協会ネットワーク会議】**

- 日 時：平成 24 年 9 月 6 日（木）10:00～16:00
- 場 所：当協会
- 講 師：羽賀友信さん（長岡市国際交流センター「地球広場」センター長）
- 参加者：13 名（10 市国際交流協会、1 市）
- 内 容：講演「震災復興における市国際交流協会の役割」、参加者発表「震災復興関連事業について」、意見・情報交換

**【結・ゆい・フェスタへの出展】**

- 主 催：福島市国際交流協会
- 日 時：平成 24 年 9 月 23 日（日）10:00～15:00
- 場 所：福島市アクティブシニアセンター
- 参加者：一般 800 名
- 内 容：当協会事業を紹介するとともに、言葉クイズなどを通じて留学生との交流の場を提供した。

**【国際交流フェスティバルへの出展】**

- 主 催：会津若松市国際交流協会
- 日 時：平成 24 年 10 月 13 日（土）10:00～15:00
- 場 所：会津若松市 鶴ヶ城体育館
- 参加者：一般 2,700 名
- 内 容：当協会事業を紹介するとともに、言葉クイズなどを通じて留学生との交流の場を提供した。

**【市町村国際交流協会への訪問】**

- 期 間：平成 24 年 6 月～8 月、10 月～11 月
- 訪問先：いわき市、会津若松市、郡山市、白河市、喜多方市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、鏡石町、北塩原村、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、会津美里町、富岡町、浪江町にある計 18 市町村国際交流協会  
本宮市、相馬市、南会津町、須賀川市の計 4 市町国際交流担当部署
- 内 容：地域の状況把握、当協会事業への理解と協力依頼

**(3) 同国出身者コミュニティのサポート**

下記の同国出身コミュニティ等について、関係団体とのネットワークの橋渡しや、様々な情報提供などを行い、その活動をサポートした。※は平成 24 年度に設立した団体

- エジプト日本友好会（エジプト出身者等）※  
「エジプトウィーク」の実施に関わるサポート他
- HAWAK KAMAY FUKUSHIMA（フィリピン出身者等）  
「みんな生き生き、国際フェスティバル」の実施に関わるサポート他
- NPO 法人ふくかんねっと（韓国出身者等）  
組織運営に関わる相談対応他
- つばさ～日中ハーフ支援会（中国出身母親とその子等）  
助成金申請に関わるサポート他
- 福島県中台湾同郷会（台湾出身者等）  
当協会情報紙等での活動広報他
- Fu-jet（JET プログラムで来日している英語指導助手や国際交流員等）  
各種イベントの実施に関わるサポート他

- 福島県華僑華人総会（中国出身者等）  
各種イベントの実施に関わるサポート他
- NPO 法人ルワンダの教育を考える会  
募金受入団体の紹介や、その他各種イベントの実施に関わるサポート他
- Iwaki Filipino Community(フィリピン出身者)  
当協会情報紙での活動広報他

## 2 相談・情報提供

### (1) 国際交流等に関わる相談対応

- 相談件数：220 件(前年度比 112%)
- 内訳

相談内容	人の紹介	国際理解教育	イベント情報	通訳翻訳	団体運営	日本語関係	留学語学	国際化の現状	協会業務	その他	合計
行政関係	3		7	10			1		4	5	30
市町村国際交流協会	4		7	2	1				2	2	18
国際交流・協力団体	5	2	7		8			1	7	1	31
教育関係者	3	7	2	1		3			2	1	19
一般	8	7	9	6	3	4	9	2	7	13	68
報道関係者	1		2					1		2	6
各種団体等	7	4	13	3	3	2			4	5	41
県外	2		1			1			1	2	7
年間合計	33	20	48	22	15	10	10	4	27	31	220

### (2) 広報紙「G y r o (ジャイロ)」の発行

- 発行月：平成 24 年 9 月、平成 25 年 3 月
- 仕様：A4 版 8 ページ、表紙・裏表紙カラー刷り中面 2 色 3,000 部
- 内容：世界で活躍した高校生や地域で活動する団体の紹介、ブータンやモザンビークの紹介、当協会の主催事業案内と報告など
- 配布先：賛助会員、県内公共施設、市町村国際交流協会、民間団体他

(3) 当協会広報パンフレットの発行

- 発行月：平成 25 年 2 月
- 仕様：A4 版 4 ページ、カラー刷り 30,000 部
- 内容：当協会の設立目的、事業内容、賛助会員案内他
- 配布先：賛助会員、県内公共施設、市町村国際交流協会、民間団体他

(4) デジタルによる情報提供

IT 専門嘱託員を 1 名配置し、中国語版・英語版ホームページにおける外国出身県民に対する防災情報ページの更新や県内日本語教室情報など、国際交流等の各種事業について迅速で効果的な情報提供を行った。

**【ホームページの更新】**

ホームページの内容の更新やリンク切れの確認など逐次見直しを行うとともに、ホームページでの最新情報の更新を即時に行った。

- トップページアクセス件数：77,495 件（前年度比 98%）
- ホームページ全体のアクセス数：7,642,713 件（前年度比 176%）

**【メールマガジン】**

国際交流に関する身近なイベント情報などをメールマガジンで発信した。

- 登録者数：176 名（前年度比 109%）
- 発信回数：24 回（前年度比 109%）

(5) ホームページのリニューアル

10 月 2 日に、全面リニューアルを行った。

その結果、トップページへのアクセス数に大きな変化はなかったものの、ホームページ全体のアクセス数は、リニューアル前の月平均約 26 万件に対し、リニューアル後は約 101 万件と約 4 倍に増えた。

### 3 調査研究・提言

---

(1) 日本語教室活動実態調査

日本語を学びたい外国出身県民や、日本語をボランティアで教えたい県民に対し、日本語教室の最新の活動状況を提供するため、県内の日本語教室の活動状況について実態調査を行った。

なお、その内容は当協会ホームページに掲載した。

- 調査時期：平成 24 年 7 月
- 登録団体：31 団体（休止中 2 団体を含む）

## (2) 民間国際交流・協力団体活動実態調査

国際交流・協力活動に参加したい県民に対し、国際交流・協力団体の最新の活動状況を提供するため、各団体の活動状況について実態調査を行った。

なお、その内容は当協会ホームページに掲載した。

- 調査時期：平成 24 年 7 月
- 登録団体：市町村国際交流協会 26 団体、国際交流・協力団体 69 団体

## (3) 震災等に関わる外国出身県民アンケート調査

外国出身県民の震災当時及びその後の状況について調査を行った。

- 調査期間：平成 24 年 6 月～12 月
- 調査対象者：平成 23 年 3 月 11 日の震災の際、福島県内に居住していた 18 歳以上の外国出身等県民 100 名
- 調査方法：調査員による面談調査(70 名)及び書面調査(30 名)
- 調査結果：今後の防災対策事業の一助とする。

## (4) 東日本大震災と原発事故に関わる福島県の外国出身住民の状況報告書の作成

自治体や地域国際化協会の今後の災害対策に役立ててもらえるよう、外国出身住民の当時の状況とそこから見えてきた課題等をまとめた報告書を作成した。

なお、報告書については平成 25 年度に冊子として印刷し、関係者に配布するとともに当協会 HP に掲載する予定である。

### ○ 記載内容

震災時から平成 23 年度末までの当協会の主な取り組み、関係機関（者）等への聞き取り、外国出身県民コミュニティによる震災支援活動、震災等に関わる外国出身県民アンケート調査結果とその考察、当協会が今後取り組むべき課題等

## 4 協働事業の推進

---

### (1) 国際交流・協力団体復興活動への助成

福島県内に拠点を有し活動する非営利団体 4 団体の 4 事業に対し、次ページのとおり助成金を交付し、福島の復興の一助とした。

【公募期間：平成 24 年 4 月 3 日～5 月 15 日】

No	団体名	活動名	交付額 (千円)
1	ふくしま子どもの 日本語ネットワー ク	2012年度 外国にルーツを持つ子どもたちの 「秋の大交流会」 in 米沢	100
2	船と翼の会ふくし ま	国際理解キャラバン隊～ワークショップ教材 作成とその実践～	100
3	福島県日中友好協 会	福島復興！日中友好交流の集い	100
4	NPO法人ルワン ダの教育を考える 会	仮設住宅への「ルワンダカフェ」サービス	50

(合計 350 千円)

(2) 国際交流・協力活動への助成

福島県内に拠点を有し活動する非営利団体 2 団体の 2 事業に対し、下記のとおり助成金を交付し、民間レベルの国際交流の推進の一助とした。

【公募期間：平成 24 年 10 月 20 日～11 月 22 日】

No	団体名	活動名	交付額 (千円)
1	つばさの会一日中 ハーフ支援会	2013年春節交流会	70
2	国際ソロプチミス トマリンいわき	ひな祭り餅つき交流会	100

(合計 170 千円)

【助成対象活動等報告会】

- 日 時：平成 25 年 2 月 9 日（土）13:00～16:30
- 場 所：当協会研修室
- 参加者：30 名
- 内 容：国際交流・協力活動への助成事業等実施団体からの報告、海外研修助成者からの報告、ふくしまユースグローバルカレッジ生からの成果発表、参加者交流会

## IV 世界に向けた福島の発信

### 【目標】

福島県の復興の様子をありのままに発信する。

### 【事業実績】

#### 1 情報の発信

---

##### (1) 震災復興版ジャイロ『がんばろう福島』の発行

福島県に暮らす外国出身者や県外・海外の外国人に向けて、不必要な不安を取り除き、また、国内、海外からの福島に対する風評を抑えるため、国内外に向けて福島の復興が進む現状を多言語で発信した。

##### 【ホームページ上での掲載】

- 発行回数：月 3～4 回ブログ発信
- 言語：日本語、英語、中国語、韓国語、フランス語、タガログ語、ポルトガル語の 7 か国語
- 内容：福島の風景写真、福島に暮らす外国出身者からのコメント他

##### 【紙媒体】

###### ①カラーコピー版

- 発行月：平成 24 年 7 月、平成 25 年 2 月の年 2 回
- 発行部数：日本語 7 月 340 部 2 月 370 部
- 仕様：A4 版 4 ページ 両面カラー刷り
- 内容：平成 24 年 4 月～6 月及び平成 24 年 11 月～平成 25 年 1 月にかけての内容のダイジェスト版

###### ②印刷版

- 発行月：平成 24 年 8 月、平成 25 年 3 月
- 発行部数：日本語 2,000 部 英語 1,000 部 中国語 1,000 部
- 仕様：A4 版 2 ページ 両面カラー刷り
- 内容：福島の風景写真、福島に暮らす外国出身者からのコメント、福島県の復興状況他
- 配布先：賛助会員、県内公共施設、市町村国際交流協会、民間団体他



## V その他

### 1 関係機関への講師派遣等

関係機関主催事業に対し講師等として、当協会職員を派遣協力した。

月日	主催者	事業名	役職員名
7月5日	岩手県・宮城県・福島県の各地域国際化協会	シンポジウム&被災地視察	国際交流員 ケビン・シヤ
8月12日	しまね国際交流センター	災害ボランティア研修会	主任主査 幕田順子
8月23日	福島県立福島高校	台湾高校生との交流会	国際交流員 ケビン・シヤ
9月12日	福島県高等学校国際理解教育研究協議会	第25回高校生による国際理解のための弁論大会	専務理事 渡辺幸吉
9月29日	福島県国際理解教育ネットワーク	ふくしまグローバルセミナー2012	国際交流員 ケビン・シヤ
10月20日	福島県高等学校商業教育協会	第29回福島県商業高等学校英語スピーチコンテスト	国際交流員 ケビン・シヤ
10月23日	福島県立福島南高校	職業人	主任主査 幕田順子
2月13日	東北地区高等学校国際教育研究協議会	全国国際教育研究大会第33回高校生英語弁論大会並びに第13回高校生日本語弁論大会東北地区代表選考会	国際交流員 ケビン・シヤ
3月23日	ふくしま青年海外協力隊の会	福島応援ツアー	主任主査 幕田順子

### 2 東日本大震災・原発事故被災地視察団への支援

(1) 日米協会教員研修ツアー(福島視察)

○ 主催：日米協会

○ 月日：平成24年7月18日(水)～19日(木) (1泊2日)

- 参加者：アメリカ国内の小中高等学校教員 4 名、日米協会教育部長 1 名
- 視察先：福島市内果樹農家、みなと保育園(相馬市)、原釜漁港、南相馬市、飯館村

### 3 関係機関誌等への寄稿

---

関係団体の機関誌等に原稿寄稿の協力をした。

機関誌名	発行者	記事名	役職員名
自治体国際化フォーラム 273 号	(財)自治体国際化協会	東日本大震災における外国人支援活動とその後の取り組み	専務理事 渡辺幸吉

### 4 インターンシップ等の受け入れ協力

---

#### (1) 中学生ドリームアップ事業(ジュニアインターンシップ)

- 期 間：平成 24 年 7 月 10 日(火)～13 日(金) (4 日間)
- インターン生：福島市内の中学 2 年生 1 名
- 内 容：当協会事務所内での仕事の体験、通訳員へのインタビュー他

#### (2) 福島大学インターン生

- 期 間：平成 24 年 9 月 20 日(木)～21 日(金) (2 日間)
- インターン生：福島大学 3 年生 1 名
- 内 容：当協会事務所内での仕事の体験、市内の日本語教室視察他

#### (3) 教員体験研修生

- 期 間：平成 24 年 10 月 2 日(火)～12 月 28 日(金) (3 か月間)
- 研修生：二本松市立新殿小学校教員 1 名
- 内 容：当協会事業全般の体験、県内小中学校訪問他